

CAREER G

**キャリアコンサルタント基礎講義
<第2回>**

株式会社キャリアG 業務内容



(1) 企業向けコンサルティング

経営者・従業員キャリア相談(顧問キャリアコン)、セルフ・キャリアドック導入支援

(2) 個人向けコンサルティング

(3) キャリアコンサルタント支援

試験対策(国家資格キャリアコン、国家検定キャリアコンサルティング技能士)

キャリア研修講師養成講座

キャリアコンサルタント更新講習

キャリアコンサルタントのコミュニティ運営:「キャリアG部」等

(4) 大学でのキャリアデザイン講座

(5) キャリコン普及活動

「キャリアカウンセリングを社会インフラにする検討会」

本日の内容

「キャリアコンサルタント基礎講義」開催経緯

1. 悪いロープレの考察

2. サニー・S・ハンセンの理論

ご案内

キャリアコンサルタント基礎講義 開催経緯



改めてキャリアコンサルティングの基礎を学びます。

資格者の学び直しはもちろん、これから受験される方、試験勉強中の方にも役立つ内容とします。

開催日：原則月1回 日曜 or 祝日の朝8:00～9:45 ※3月・7月・11月は別設定

第1回 9/23(月・祝)8:00～9:45 →**30名ご参加いただきました！**

①カウンセリングの基礎 ②エドガー・シャインの理論

第2回 10/20(日)8:00～9:45

①悪いロープレの考察 ②サニー・ハンセンの理論

第3回 11/24(日)19:30～21:15

①キャリアコンサルタント資格の活かし方

第4回 12/22(日)8:00～9:45

①セルフ・キャリアドック ②マーク・サビカスの理論

悪いロープレの考察

1. カウンセリング力向上のために
2. 練習としてのロールプレイ
3. 国家資格論述試験にみる悪い関わり
4. ロープレ事例を聴く

1. カウンセリング力向上のために

- (1) 日常生活の中でコミュニケーションスキルを上げる
- (2) クライアントとしてキャリアコンサルティングを受ける
- (3) 傾聴の基本姿勢を学ぶ
- (4) ロールプレイ**
- (5) 事例記録
- (6) スーパービジョン

クライアントの成長を支援する適切なコミュニケーション

- (1) クライアントに関心を持ち続け、理解したいと思うこと
- (2) 分かっていないのに、分かった時の言い方やしぐさをすると、不信感を招くことがあります。
- (3) クライアントの**伝えたいことを正しく受け止められる**こと
- (4) カウンセラーが**伝えたいことを正しく伝える**ことができること
 - ・ 伝えたいことを明確に自覚すること
 - ・ そのために最もふさわしい言葉や言い回しを選ぶこと
- (5) クライアントが**何に困っているのか**を正しく理解できること
- (6) クライアントが**なぜ困っているのか**について、いくつかの妥当な仮説を立てられること
- (7) クライアントが今後どうしていったらいいか、見通しをクライアントと一緒に考えられること

2. 練習としてのロールプレイング

キャリアコンサルティングの流れや進め方を体験的に学ぶために、特に初学者にとってロールプレイは有効です。たとえロールプレイであっても、そこは実際と同様のキャリアコンサルティングの場面である必要があります。

キャリアコンサルタント役は、傾聴の基本姿勢を持ってクライアント役を理解しようと努め、理解したことをクライアント役に伝えます。そして、クライアント役とのやり取りを、前述の「カウンセリングスキルの向上に必要な7つのポイント」と照らし合わせて振り返ることで、自分の課題に気づくことができます。

(中略)

2. 練習としてのロールプレイング

正しい方法、よい進め方、うまい質問の仕方などを習得したいと考えて、ロールプレイを活用しようとしても、あまり効果はありません。どんなクライアントのどんな相談でも通用するユニバーサルな技法や言い回しはないからです。また、ロールプレイを重ねることで、自分のやり方をクライアントに押し付けることになってはいけません。

ロールプレイをカウンセリングスキルの向上に有効な手立てとするためには、クライアントが理解してほしいと思ったことを自分がどのように受け取ったかについて、自分の言葉で伝えることを意識しながら取り組むことが大切です。

また、ロールプレイの進め方の意図として、なぜそのことを取り上げたのか、逆に取り上げなかったのか、何をねらいとして、そこに焦点を当てたかなども重要な視点となります。

2. 練習としてのロールプレイング

困っていることやその理由に注意を払うことなく、「正しい」と思うやり方や言葉遣いなどの型を習得しようとする、分からないのに分かったようなふりをする、できていないのにできているように見せることになってしまいます。どんなクライアントでも、まずはこのように言う、この順番で質問する、この言葉でねぎらう、提案は開始から〇分後の、といった型にはまったやり方を当てはめてしまうのは、本来のキャリアコンサルタントとしての成長とは無関係です。ロールプレイは、こういった目的で行うものではありません。

3. 国家資格論述試験に見る「悪い関わり」

【第25回JCDA】 相談者:A 31歳、女性、四年制大学卒業、生命保険会社営業職、4年前に転職、一人暮らし

(初めは良い関わり…)

CL1: 営業成績を追うことに疲れてしまって、仕事をしていても空しく感じてしまいます。気持ちを切り替えたくて相談に来ました。

CCt1: 営業成績を追うことに疲れてしまったとは、どういうことですか？

CL2: 生命保険の営業をしています。4年前転職した当時は苦戦しましたが、まずまず順調にやってきたと思います。お客様からのご紹介も増えて成績も安定しているし、今回も営業成績が落ちたわけではないんです。

CCt2: それなのに営業成績を追うことに疲れてしまったのですか。

CL3: 保険は種類が多く、常に勉強です。お客様が人生で困られたときに、本当に助けになる保険を提供したいと思っています。愛想がいいとか雰囲気だけで営業するんじゃない、私は本当の実力で成果を上げたいんです。力もなく売上げだけ出したところで、お客様の力にはなれないんじゃないのかなって思うんです。

3. 国家資格論述試験に見る「悪い関わり」

CCt3: 本当の実力で成果を上げたいと強く言われましたが、何かあったのですか。

CL4: はい。今月末で退職される先輩が、取引先を私に引き継ぎたいと声をかけてくれたんです。「あなたなら私の大事なお客様を任せられると思う」って。「最終的な判断は会社がすることだけど課長に伝えてみる」と言われました。私の仕事を見てくれたんだと感じて、すごく嬉しかったです。それなのに、Bさんが担当することになってしまいました。

CCt4: 他の方が担当することになってどう思われましたか。

CL5: 後任者は会社が決定するので、どうしようもないことです。でも今回はせっかく先輩が私に、って言ってくれたのにという思いが抑えられません。それと…、引き継いだ相手が B さんっていうのも引っかかっているんだと思います。

CCt5: B さんだから引っかかるというのはどういうことですか。

CL6: B さんとは同期なんです。彼女はなかなか成果が出なくて、「A ちゃん、ちょっと助けてよ〜」とよく泣きつかれて何度も相談に乗っていました。そのうち実力がついてくると結果も出るようになって、一緒に喜んでいたんです。でも今回の B さんへの引き継ぎはどうしても納得いかななくて。昨日はつい B さんに冷たく当たってしまい、そんな自分が嫌になっています。

3. 国家資格論述試験に見る「悪い関わり」

(ここから悪い関わりになります)

CCt6: そんな自分が嫌になるということですか。でも、意に添わぬことを会社が決めることはよくありますよね。

CL7: それは私もわかっています。これまでも業務内容とか、配属とか、意に添わないことは色々ありましたし、そのたびにこんな気持ちになっているわけじゃないんです。

CCt7: それでも、会社に対しての不満や怒りが募ってきってしまうのでしょうか？

CL8: 会社に対しての不満とか怒りというより、なんというか、気持ちが晴れないんですよ。

CCt8: 気持ちが晴れない…例えば、Aさんには周りに今回のことを相談出来る人はいますか？

CL9: 周りの人に、ですか…それはちょっと言いづらいですね。今度のことを人のせいにしようとしているみたいで、自分でも「なんて嫌な奴なんだ」と自分にイラつく気持ちが湧いてきているんです。

CCt9: そうですか。そこまで考えなくていいんじゃないですか。Aさんは実力があるんですから、今だけ少し落ち込んでいるんですよ。

CL10: 落ち込んでいるということになるのかなあ。

3. 国家資格論述試験に見る「悪い関わり」

CCt10: 落ち込んでいるときに気分転換できる趣味はお持ちですか。これから長く働く上で、自分の気持ちを切り替えられるものって必要になりますからね。この機会に作ってみてもいいんじゃないですか。

CL11: ああ…、趣味ですか。

CCt11: 何かやってみたいことはありますか。

CL12: うーん、それで今の気持ちが晴れるのかなあ…。

(後略)

(第23回)

相談者(CL):A、20歳 女性、四年制大学社会福祉学部3年生、父(52歳)、母(50歳)、兄(25歳)と同居
(初めは良い関わり…)

CL1:今までずっと介護職を目指していたのですが、本当にそれが自分に向いているのか自信がなくなってきて、相談にきました。

CCt1:介護職をずっと目指していたのに、それが向いているのか自信がなくなったということですか。

CL2:はい。私は幼い頃、足の不自由な祖母と一緒に暮らしていて、その介護を手伝っていました。祖母は私が何か手伝うと、とても喜んでくれました。祖母が喜ぶ顔を見ると嬉しくて。将来は「おばあちゃんのように困っている人を、助ける人になりたい」と思うようになって、介護職員を目指すようになりました。今、社会福祉学部で介護について学んでいます。

CCt2:そうでしたか。でも、子供の頃から介護職員を目指していたのに、今になって、それに向いていないと思うようなことが何かあったのですか。

CL3:はい。少しでも多く現場を体験しようと思って、2週間前に、私の住んでいる市が主催する5日間の高齢者施設の職場体験会に参加しました。その体験会の食事介助の時に一人の利用者さんに時間をかけすぎてしまい、他のスタッフさんに迷惑をかけました。その施設の主任さんからも注意を受けてしまいました。

(第23回)

CCt3:どんなことがあったのですか。

CL4:その方は少し手が不自由で、食べ物を口に運ぶのが大変そうだったのです。私が「何かお手伝いしましょうか」と声をかけたら「食べにくいから食べさせてほしい」とおっしゃったので対応しました。一口ずつ食べ物を口に運んであげたので1時間以上かかってしまいました。

CCt4:1時間以上もかけて食事の介助をされたのですね。大変でしたね。

CL5:はい。時間はかかりましたが、その方はとても喜んでくださいました。私もその顔を見てお役に立てたと感じて、嬉しかったのですが、その反面モヤモヤが残りました。

CCt5:嬉しいと思われたのにモヤモヤが残った？

CL6:実はお手伝いしている途中で、「別の仕事があるので、あとはご自分で食べていただけませんか」とお願いしたのですが、その方は急に怖い顔になって機嫌が悪くなってしまったのです。それで慌てて「いえいえ、大丈夫です。」と言って、そのままお手伝いさせていただきました。お手伝いが終わってから、こんな対応していて、介護職をやっていけるのだろうかと不安が湧いてきました。

(このあと、悪い関わりになります)

(第23回)

CCt6:介護職が向いていない、やっていけるか不安ということなら、これまで勉強してきたことが他のどんな分野で活かせるのか一緒に考えてみましょうか。視野を広げて他のサービス業界を見てみるのはどうですか。

CL7:う～ん。他の業界といっても、介護職を目指してきたので他の業界は全然思いつきません。

CCt7:そうなんですか？ では、まだインターンシップの募集もありますし、自治体の体験会も応募できるのではないですか。もう少しいろいろな経験をしてみてはいかがですか。

CL8:いろいろな経験ですか？ 何か今回のモヤモヤした経験が気になるのですが・・・

CCt8:でも、今回、利用者さんのことを思って対応されたのですよね。利用者さんも喜んでいたのだし、とても良い対応だったと私は思いますよ。

CL9:う～ん、その時、他にも業務を頼まれていたのに、結局他のスタッフさんが代わりにやってくれたのです。皆さん忙しいのに申し訳なかったです。

CCt9:Aさんはまだ学生さんですよ。他のスタッフたちと同じようにたくさんの業務をこなすのは難しいんじゃないですか。それは皆さんもわかっていると思いますよ。

(第23回)

CL10: そうかもしれないですが、本当に利用者さんのためになっていたのかな。う～ん、なんというか…食事のお手伝いをしている時は、我慢して一生懸命やりましたが、ただ言いなりにになっていたような気がします。他のスタッフさんたちは上手に利用者さんのやる気を引き出して、自分でできることを増やしていくように関わっておられたように思うのですが…

CCt10: たった 1 回の失敗で夢をあきらめないで。A さんはこれまで介護職目指して頑張ってきたのですから、頑張りましょう。

CL11: はい…でも…

(後略)

4. ロープレ事例を聴く

10分程度のロールプレイを聞いていただきます。

「このような関わりは良くない」という部分、その理由、キャリアコンサルタントはどうしてそのような関わりになっているかを検証しましょう。

(1)録音を聞いて個人で検討

(2)再度録音を聞いて解説

サニー・ハンセンの理論

1. S・ハンセンについて
2. 統合的ライフ・プランニング理論(IPL)
 - ・統合とは
 - ・キルト
 - ・サークル・オブ・ライフ
 - ・6つの重要課題
3. 学科試験問題から見るハンセン

1. サニー・ハンセンについて

L・サニー・シャイン(Hansen,L.S.)

ノルウェーからの移民の家系に生まれ、アメリカ西部の小さな町で育つ。

州立ミネソタ大学教育学部を卒業後、大学院(教育学)にて1957年に英語、カリキュラム、教育指導にて修士号を、1962年にカウンセリング、ガイダンスにて博士号を取得。

ジェンダー役割の問題は、キャリア・ガイダンスに携わる者として重要との意識から、ミネソタ大学でジェンダー役割とステレオ・タイプの問題に取り組む。

女性のリーダーとして学会活動で積極的に活躍。1985～86年に全米職業指導協会の会長、1990～91年にアメリカ・カウンセリング学会の会長、長くIRTACの理事も務め、カウンセラーおよびキャリア・カウンセラー、教育者として国際的に活躍してきた。



S・ハンセンの理論的背景

ハンセンは、キャリア発達、成人発達の理論、ジェンダー役割の理論、女性学や新しい男性像に関する研究、多文化理論など、幅広い分野を吸収しながら、統合的な理論構築を試みた。

1976年以来「BORN FREE」プログラムを指揮、BORN FREEとは「ジェンダー役割に縛られずに生まれる」という意味で、男女の教育的平等を通じて進路の選択、選択基準の見直し、自由な役割を樹立するためのプログラムである。調査・研修プログラムとして、キャリア発達、ジェンダー役割の社会化、社会的かつ教育的変革の3つの分野を結びつける初の試みであった。

さらに、社会学、組織経営、ビジネス、医学、経済学、女性学、多文化主義、未来主義、成人発達、キャリア発達などの分野の専門家が指摘する、地球上で起きている個人、家族、人口統計、組織などにおける劇的な変化にも大きな影響を受けている。

心理学やキャリア発達の分野では、スーパーによる人生における様々な役割を組み込んだライフキャリア・レインボーや、キャリア発達理論に影響を受けている。とりわけハンセンは、スーパーが個人の自己実現と同時に社会の福祉への貢献ということも取り上げていることを指摘している。

統合的ライフ・プランニング ①新しい方法



ハンセンの理論は、「**統合的ライフ・プランニング(ILP)**」という概念で表現されている(1997)。その理論を元にした具体的なキャリアカウンセリングはまだ研究途上であるが、「複雑化する時代背景を、キャリアカウンセリングにどう反映させるか」という考えがある。

「私は、キャリアプランニングや人生計画に関してはパラダイムシフトが必要だと考えている。もちろん、人と職業のマッチングに関する**従来の「特性因子論」的な考え**はなくなることはない。しかし**国や世界のレベルで、労働や家族、教育、人口分布、男女の役割や関係などが社会の中で激変を遂げているので、キャリアの専門家は、クライアントの人生における意思決定を支援する新しい方法**を探さねばならない。また、**環境問題や人権、多元的な文化、暴力など、各国が直面している問題**は、キャリアプランニングにも新しい基本的な考え方を求めている。

今後は自分の満足や生計のために個人的な職業選択だけに焦点を当てるのではなく、**意味ある人生のため、自分にも社会にも役立つ仕事をするために**一生に何度も選択していくことが重視されるようになるだろう。」

統合的ライフ・プランニング ②統合とは



「統合的ライフ・プランニング」は、人生やキャリア設計への包括的なアプローチであり、仕事をほかの生活上の役割との関係のなかで捉える。

「統合的」という概念は、生命(体、心、精神)、生活上の役割(愛、学習、労働、余暇、市民生活)、文化(個人およびコミュニティの)、ジェンダー、コミュニティ、考え方、知り方、個人的なこととキャリアの連携といった様々な側面を「統合」する。

ハンセンは「統合的ライフ・プランニング」の概念が示す結合性と全体性というテーマを説明する上で、「キルト」という小さな布を縫い合わせながら大きな布を作っていくという方法を象徴として説明した。

「キルティングは多くの文化で重要な伝統として、通常女性の手によって行われてきた。キルトはいくつかの片(ピース)から構成され、それらが互いに縫い合わされて全体を形成する。それらの片は、1つの作品を創造するために、注意深く縫い合わされることによって、心の温もりを伝え、育む精神を象徴することができる」

統合的ライフ・プランニング ③キルト



「私にとってキルトとは、非常に多くの意味を持つイメージである。それは**人生の役割、社会の変化、ランダムな出来事、ジェンダー役割、結びつき、自然、仕事と家族、精神性、多様性、そしてコミュニティの比喻**である。伝統的なキルトは、それぞれがいくつもの布片で作られており、それぞれの布片は異なった柄である。サラ(物語中の人物)はキルトの布片を「遺産(legacy)」と呼ぶ。布片にはそれぞれ名前が付けられている。影、誕生、嵐、蝶、喪失、そして遺産である。」

私は、**誰もが自分の人生におけるキルター**であり続けると思う。われわれは、キルトの布片を組み合わせようと試みながら、自分の人生を生きていると思う。われわれはまた、**家族のキルターである**。子ども達が今どこにいるか、これからどこへ行こうとしているのかを手助けしようとする。

また**学生、クライアント、従業員の人生におけるキルターであり**、それらの人たちが様々な布片(人生の役割とゴール)をデザインし、どう組み合わせればよいか分かる手助けをしている。(中略)

これこそが、**自分たちの仕事を意味があり、目的があり、誰もが大切な存在なのだと感じることができる**、われわれが目指すべき全体的な統合的ライフ・プランニングなのである。」

統合的ライフ・プランニング ④サークル・オブ・ライフ

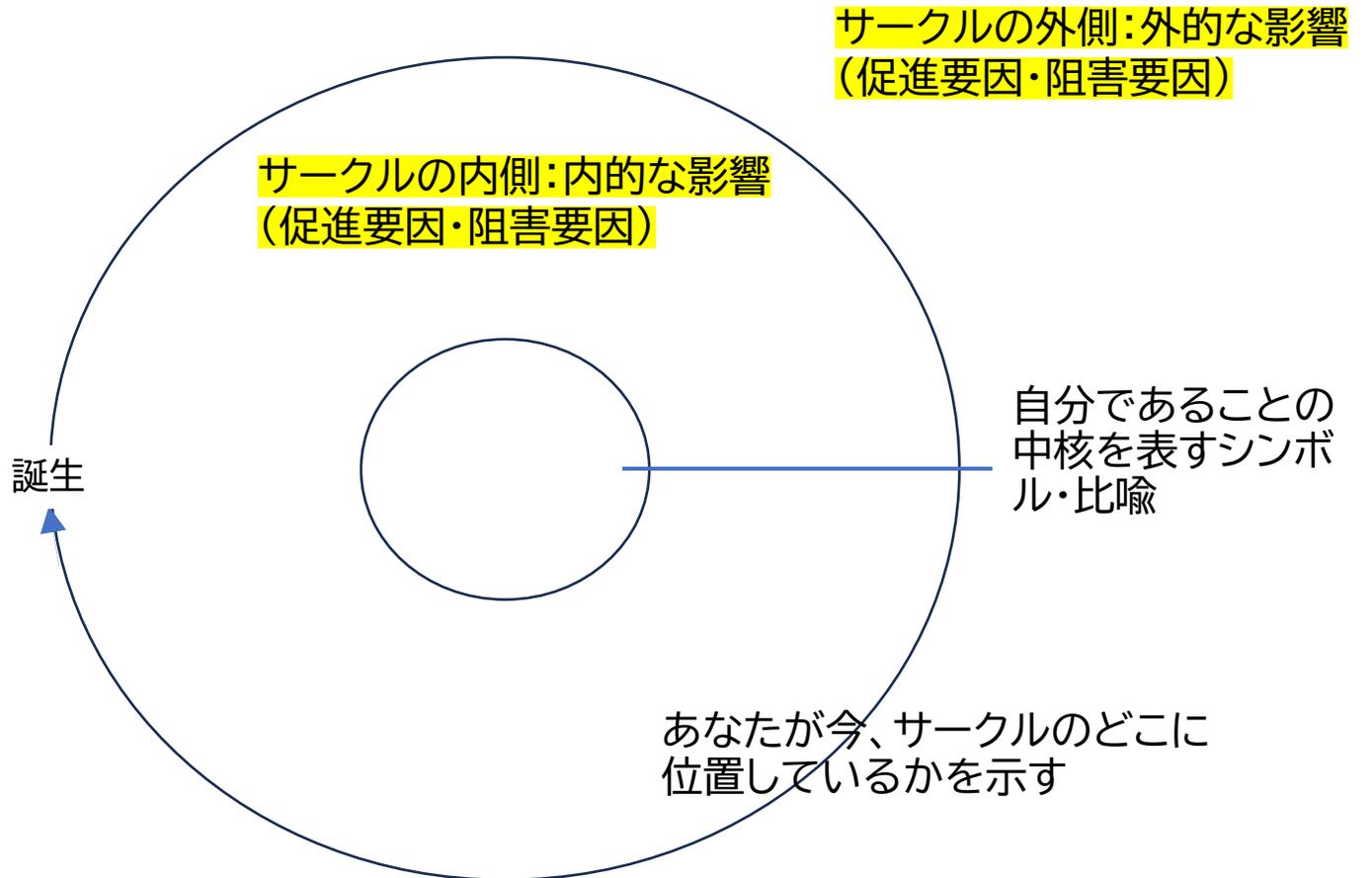


統合的ライフ・プランニングを考える上で、最も重要な演習として、サークル・オブ・ライフ(人生の環)を提示した。

「人生は螺旋的な運動である」

「世の中に存在するものは全て互いに繋がりに合っている」という概念は、ネイティブ・アメリカンの文化で特に重要である。

自分自身のキャリア(ライフ・パターン)と円がどのように一体となっているかを考え、それを他者と話し合う。



統合的ライフ・プランニング ⑤6つの重要課題



ハンセンは「統合的ライフ・プランニング」を考えるうえで重要な要素を、「6つの重要課題」として提示している

1. 変化するグローバルな文脈のなかでなすべき仕事を見つける
2. 人生を意味ある全体の中に織り込む
3. 家族と仕事をつなぐ
4. 多元性と包含性に価値を置く
5. 精神性と人生の目的を探究する
6. 個人の転換(期)と組織の変化のマネジメント

重要課題1: 変化するグローバルな文脈のなかで なすべき仕事を見つける



従来のキャリアに関する考え方では、自分自身のニーズに合った職業選択をすべきという考え方が一般的とされてきた。

世界で起こっている様々な問題が、個人にも直結するようになった現在では、自身のニーズに合うかだけでなく、**世界や社会で起きている問題・ニーズに対し、仕事や生活を通じてどのように影響するか**を考え、「**なすべき仕事**」を選択するべきである。

<10のグローバルなニーズ>

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| (1) テクノロジーを建設的に利用する | (6) 人権を擁護する |
| (2) 環境を保全する | (7) 変化しているジェンダー役割を受け入れる |
| (3) 職場における変化を理解する | (8) 人間の多様性に価値を置く |
| (4) 家族における変化を理解する | (9) スピリチュアリティと人生の意味および目的を探求する |
| (5) 暴力を減らす | (10) 知ることの新しい方法を発見する |

重要課題2：人生を意味ある全体のなかに織り込む



従来の考え方では、職業に焦点をあてたキャリア設計が中心であったが、
それ以外の人生の役割を含め、全体として考えるべきである。

全体とは・・・労働・愛・学習・余暇という人生の役割
さらには心、身体、精神、ジェンダー、時間(自身の過去、現在、未来)、など

人格の一部(例えば、「仕事で成功すること」「男性/女性として求められる役割を果たすこと」)だけでなく、すべての役割を統合し、意味ある人生を実現すること。
職業と、人生の複数の役割をどう組み合わせることができるか考えることが重要。
→「キルト」に繋がる

重要課題3：家族と仕事をつなぐ



従来の男女の役割に捉われず、育児、家事、介護などをそれぞれのキャリアのなかで、夫婦がどのように分担するか、

職場と家庭それぞれにとって最大の利益となるように考える。

多様化する家族のあり方に合わせて、組織としても職場や働き方を見直す。

安定だけに偏らず、自身や家族の変化を前提に、柔軟に対応する姿勢が必要。

重要課題4：多元性と包含性に価値を置く



多様性を重んじ、文化の違いを包括する生き方が、個人の可能性を広げる。
差別や偏見をなくし、多様な価値基準を前提とすることが重要。

文化・・・人種、ジェンダー、階級、障害、性的指向、年齢、信条、民族的背景、宗教
を示す概念

「人間の多様性そのものがキルトのようなものだと言える。それは人の見方に応じて
変化するモザイクであり、万華鏡である。」

「1人ひとりが多様性の進化を理解し、よく適用できるように支援することは、キャリア
の専門家の重要な課題の1つである。」

重要課題5:精神性と人生の目的を探究する



ハンセンの示す精神性(スピリチュアリティ)・・・人生に意味を与える中心
お金・物質主義から脱却し、仕事を通じて貢献する、仕事を通じて内面的な意義を見出す、という「目的ある人生」へ意識を向ける。

重要課題6：個人の転換(期)と組織の変化のマネジメント



自分や周囲の変化、社会や組織の変化(転機)があることを前提として考える。

環境変化の激しい時代、終身雇用のような「同じ組織で変わりなく働く」ことは、当たり前ではない。いつでも想定外の変化、つまづきが起こる可能性がある。病気など、誰にでも想定していない転機が起きることを想定する。その備えとして、転機の意味を知り、対処方法を理解しておく必要がある。

学科試験問題から見るハンセン

第24回

問30 人生の転機に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. シュロスバーグ(Schlossberg, N. K.)によれば、転機にある個人や転機自体の内容はそれぞれに異なっているが、それを理解するための構造は同じである。
2. クランボルツ(Krumboltz, J. D.)によれば、想定外の出来事を利用するためには、新しい活動や新しい興味に惑わされることなく、古くからの信念に忠実に行動するべきである。
3. ハンセン(Hansen, L. S.)によれば、組織の変革がしばしば個人の転機につながることから、「統合的人生設計」では個人と組織の変革を結び付けて捉える。

→○

4. サビカス(Savickas, M. L.)によれば、社会環境が激しく変化する今日では、転機は予測が困難な変化をともなって生じる。

学科試験問題から見るハンセン

第20回

問 4 キャリアの理論に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

1. ジェラット(Gelatt, H. B.)は、「未来は存在せず、予測できないものである。」と述べ、「積極的不確実性(Positive Uncertainty)」を主要概念とするキャリアにおける意思決定の枠組みを提示した。

2. ハンセン(Hansen, L. S.)は、個々人は各自の決定が人類や環境全体にもたらす影響を考慮すべきだと考え、「統合的人生設計(Integrative Life Planning)」という概念を提示した。

→○

3. スーパー(Super, D. E.)は、成人期以降はキャリア成熟に求められる計画的態度や意思決定能力を応用し、新たな職業選択や職業適応することが必要であるとし、「キャリア・ダイナミクス」という概念を提示した。

4. ホール(Hall, D. T.)は、1980年代の産業社会における構造改革によって個人と会社組織間の心理的契約が変化すると主張し、従来に代わる新しい心理的契約として「プロティアン・キャリア」を提唱した。

学科試験問題から見るハンセン

第18回試験 < 6つの重要課題 >

問5 ハンセン(Hansen, L. S.)が統合的人生設計(ILP)で述べている「キャリア発達と変化するライフ・パターンのための重要課題」に関する次の記述のうち、適切なものの組合せはどれか。

A. 地域や地球規模で我々が直面している多くの問題を解決するために、創造性を発揮してなすべき仕事に取り組むこと。 →○

B. 才能と能力、動機と欲求、意味と価値の問いに自問自答したり、他者に語ったりするなかで、キャリアの一定のパターンを見出していくこと。 →×

C. 人種、性別、年齢、障害、信念、言語、宗教など様々な違いをきちんと意識し、様々な視点からものを見ることができるようになること。 →○

D. 家庭と仕事を明確に切り分け、自己の職業キャリアを自己志向的に確立していくこと。 →×

1. A と B 2. A と C 3. B と C 4. A と D

学科試験問題から見るハンセン

第14回試験 <6つの重要課題>

問7 ハンセン(Hansen, L. S.)が提唱した統合的人生設計における6つの人生課題に関する次の記述のうち、不適切なものはどれか。

1. 多元性と包括性を大切にする。
2. 家庭と仕事を切り分ける。
→×
3. 個人の転機と組織の変革にともに対処する。
4. 人生を意味ある全体像のなかに織り込む

学科試験問題から見るハンセン

第11回試験 <IPL>

問9 ハンセン(Hansen, L. S.)の理論に関する次の記述のうち、適切なものはどれか。

1. ライフ・キャリア・レインボーの考え方を提唱した。
2. 統合的生涯設計(ILP: Integrative Life Planning)という概念を提唱した。

→○

3. 職業適合性(vocational fitness)の概念を提唱した。
4. キャリア・カウンセリングにおける学習理論(LTCC: The Learning Theory of Career Counseling)を提唱した

学科試験問題から見るハンセン

第5回試験 <4L>

問 10 ハンセン(Hansen, L. S.)のキャリア理論における、人生の4つの要素に関する次の記述のうち、組み合わせとして正しいものはどれか。

1. 状況 自己 支援 戦略
 2. 成長 探索 確立 維持
 3. 愛 労働 学習 余暇
-
4. 子ども 余暇人 伴侶 親

学科試験問題から見るハンセン

第3回試験

問6 ハンセン(Hansen, L. S.)の理論に関する次の記述のうち、適切なものはどれか。

1. キャリアには人生におけるすべての役割が含まれており、love(愛)、labor(労働)、learning(学習)、liberty(自由)の4つの活動が統合されるべきとした。
2. ポストモダンの時代のキャリア開発においては、個性化の進展に伴い、より一層、個人が「自分が満足する仕事」を行うためのキャリア選択が重要であると述べた。
3. 個人がキャリアを考えるうえで「統合的生涯設計」(Integrative Life Planning)が重要であると指摘した。
→○
4. 個人のキャリア選択・形成に影響を与える環境として、マイクロシステム・メゾシステム・エクソシステム・マクロシステムという4つのシステムを指摘した。

【技能士2級】キャリアG試験対策講座



<面接対策>

- ・グループ講座 **毎週火曜19:30～22:00** ※10月から土日も設定

※キャリアG部会員割引あり（2,000円割引）

受験票発送前(11月初めまで)は過去試験ケースを用いて練習、

発送後は公表された今回のケースを用いて練習

- ・個別講座 実施中 …50分ずつ、**ほぼ毎日実施**

- ・面接ケース検討会 **12月3日(火)19:30～22:00**

【技能士2級】キャリアG試験対策講座



<論述対策>

・論述講義（120分）

実技の理論・論述解答の考え方を解説

・論述演習（120分）

60分で練習問題を実施し、残り時間で解答解説

練習問題はオリジナル、各回異なる問題を実施

・論述解答添削サービス

【国家資格】キャリアG試験対策講座



＜面接対策＞

- ・ポイント説明、ロールプレ、口頭試問、フィードバックを実施
- ・試験団体(JCDA/キャリア協)それぞれに準じたCL、FB
- ・CL役はキャリアGメンバー(資格保有者)が担当
→しっかり練習したクライアント役、本番を想定した設定
- ・対面/オンライン、グループ/個別

カウンセリングの理解・習熟を中心とし、形式的な指導はしません

予約サイト : <https://reserva.be/careerg3>

【国家資格】キャリアG試験対策講座



<面接対策>

- ・グループ講座 …2回ずつCC役
水曜夜、土曜・日曜日中心に設定
- ・個別講座
ほぼ毎日設定 50分ずつの枠

予約サイト：<https://reserva.be/careerg3>

【国家資格】キャリアG試験対策講座



＜論述対策＞：JCDA、キャリア協別設定

・論述講義（120分）

実技の理論・論述解答の考え方を完全解説

・論述演習（120分）

50分で練習問題を実施し、残り時間で解答解説

練習問題はオリジナル、各回異なる問題を実施

・論述解答添削サービス

皆さんの論述解答に対して添削、上記受講いただいた方に案内します

予約サイト：<https://reserva.be/careerg3>

【国家資格】キャリアG試験対策講座



<学科対策>

・学科直前模擬テスト (120分)

10月19日(土)実施

50問の予想問題を実施し、解答解説

・学科頻出資料勉強会 (120分)

9月29日(日)、10月7日(月)実施

頻出資料について、ポイント解説

予約サイト : <https://reserva.be/careerg3>

【国家資格】キャリアG試験対策講座



＜面接試験当日練習＞

面接試験当日に実施（Zoom／対面とも）

11/9(土),10(日),16(土),17(日),23(土),24(日)

面接試験前の声出し確認に利用ください。

※大阪中津会場に来られる方は、時間調整、お昼ご飯、待合せなどでもご利用ください。

キャリアG その他関連勉強会



<その他>

- ・キャリアカウンセリング体験

ご自身が50分の有料キャリアコンサルティングを受ける経験

- ・50分キャリアカウンセリング実践会

参加者全員で実際のカウンセリングをオブザーブする勉強会

原則毎月最終土曜9:30～11:45

予約サイト : <https://reserva.be/careerg3>

10周年記念企画 第3弾 **更新講習**を始めます！



キャリアGが「キャリアコンサルタント更新講習」の指定機関になりました！

まずは以下の2講座を開催できることになりました。キャリアG部の方は会員価格ができます！

(1) 社会認知的キャリア理論(SCCT)を用いた

大学生の就活における意思決定支援

【Zoom】10/27(日)9:00~17:00

【対面】 12/ 6(金)9:00~17:00

【Zoom】12/22(日)9:00~17:00

【Zoom】 1/18(土)9:00~17:00

【Zoom】 1/28(火)9:00~17:00

【Zoom】 2/16(日)9:00~17:00

(2) ハンセンの『統合的ライフ・プランニング』を活用

した企業に対するキャリア支援アプローチの習得

【対面】 12/15(日)9:00~17:00

【Zoom】12/28(土)9:00~17:00

【Zoom】 1/26(日)9:00~17:00

【Zoom】 2/11(火・祝)9:00~17:00

申込み等はこちらからお願いいたします。 <https://www.careerg-cc.com/>

キャリア G 部のご紹介



「これからキャリアコンの道に進む」を推進するための場

・・・情報交換、活躍の場を知る、人脈、やりたいことを決める

◎ キャリアカウンセリングの練習・経験の場 <守秘義務>

◎ ロープレのフィードバックの考え方、やり方

◎ 技能士(2級、1級)を目指す

◎ インストラクターなどへのステップアップ

(JCDAで言うラーニングサポーター、PF、インストラクター、SV)

今後のご案内（キャリアG部）



10/24(木)	20:00~21:30	定例会
10/31(木)	20:00~21:30	定例会
11/ 7(木)	20:00~21:30	定例会
11/14(木)	20:00~21:30	定例会
11/21(木)	20:00~21:30	定例会
11/28(木)	20:00~21:30	定例会
11/30(土)	8:00~ 9:10	定例会（土日版）
12/ 5(木)	20:00~21:30	定例会
12/12(木)	20:00~21:30	定例会
12/19(木)	20:00~21:30	定例会
12/21(土)	8:00~ 9:10	定例会（土日版）
12/26(木)	20:00~21:30	定例会

今後のご案内



- 毎週 (火) 19:30~22:00 技能士2級面接ロープレ
- 10/26(土) 9:30~11:45 50分カウンセリング実践会(カレー会)
- 10/27(日) 8:00~ 8:45 キャリアコンサル業研究会
- 10/27(日) 9:00~17:00 更新講習「社会認知的キャリア理論(SCCT)を用いた
大学生の就活における意思決定支援」**Zoom**
- 11/ 2(土) 8:00~ 9:30 新試験対策勉強会(第7回)
- 11/ 3(日)11:30~15:40 第27回国資キャリアコン/学科・論述試験(チラシ配り)
- 11/ 9(土),10(日),16(土),17(日),23(土),24(日)
第27回国資キャリアコン/面接当日練習
- 11/24(日)19:30~21:15 キャリアコンサルタント基礎講義③「資格の活かし方」

今後のご案内



- 11/27(水) 20:00~21:30 社内キャリアドック検討会
- 11/29(金) 20:00~21:30 第26回国資キャリアコン受験おつかれさま会
- 11/30(土) 9:30~11:45 50分カウンセリング実践会(カレー会)
- 11/30(土) 13:00~17:00 キャリアG勉強会「10周年企画 + ピアトレーニング」**
- 11/30(土) 18:00~21:00 2024年キャリアG忘年会**

10周年企画 第2弾 **勉強会 + ピアトレ大会 + 忘年会**



キャリアG発動10周年を振り返るとともに、あらためてピアトレーニングをしてみましょう

ピアトレーニングはJCDAのトレーニングメニューです。JCDAに関係ない方にぜひ参加してもらいたいです！

ピアファシリテータとして、豆野氏、鉤流氏、竹内氏にお願いしてます（宮崎PFアドバイザーも参加）

開催日：11月30日(土)13:00～17:00

申込方法：下記フォームに登録ください

<https://forms.gle/itNZ7tm7TSxHAqRS6>

勉強会の後は・・・

2024年キャリアG忘年会です！

日程：11月30日(土)18:00～20:30

申込方法：上記勉強会と同じです

会場：China dining 迦羅求羅（カラグラ）

大阪メトロ中津駅あがってすぐ（キャリアGから徒歩2～3分）



今後のご案内



- | | | |
|-----------------|-------------------|---------------------------------------|
| 12/ 3(火) | 19:30~22:00 | 第33回技能士2級面接ケース検討会 |
| 12/ 8(日) | 11:30~15:40 | 第33回技能士2級/学科・論述試験(チラシ配り) |
| 12/17(火) | 10:00~ | 第27回国資キャリアコン合格発表 |
| 12/18(水) | 20:00~21:30 | 社内キャリアドック検討会 |
| 12/22(日) | 8:00~ 9:45 | キャリアコンサルタント基礎講義④「キャリアドック／サビカス」 |
| 12/22(日) | 13:00~15:30 | キャリアG勉強会「(内容検討中)」 |
| 12/28(土) | 9:30~11:45 | 50分カウンセリング実践会(カレー会) |
| 12/28(土) | 13:00~14:30 | 第26回国資キャリアコン合格者交流会 |
| 12/29(日) | 8:00~ 9:30 | キャリアコンサル業研究会 |

今後のご案内



- 1/ 3(金) 13:00~17:30 新春ロープレ会
- 1/11(土),12(日),13(月),18(土),19(日) 第33回技能士2級/面接試験
- 1/21(火) 20:00~21:30 第33回技能士2級反省会
- 1/22(水) 20:00~21:30 社内キャリアドック検討会
- 1/25(土) 9:30~11:45 50分カウンセリング実践会(カレー会)
- 1/25(土) 13:00~15:30 キャリアG勉強会「キャリアコンサルタントのための労働法知識」
- 1/26(日) 8:00~ 9:45 キャリアコンサルタント基礎講義⑤「(内容検討中)」

LINE公式アカウントの登録をお願いします！



キャリアG試験対策やキャリアコン関連の情報発信はこちらから行っています！

